

# シカリキット T-BIL シカリキット D-BIL

体外診断用医薬品

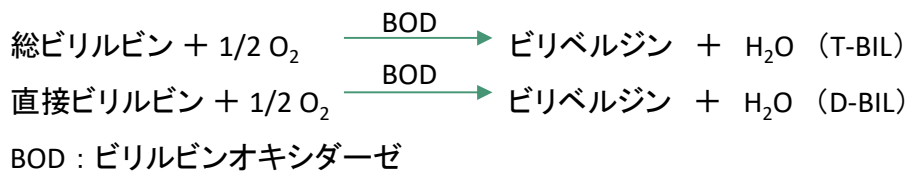


## 特長

- ビリルビンオキシダーゼを使用した酵素法です。
- 各種生化学汎用自動分析装置に適応できます。
- 試薬調製の不要な無調製試薬です。
- D-BIL試薬では抱合型ビリルビンの特異的に測定します。

# シカリキッド T-BIL / シカリキッド D-BIL

## 測定原理



検体中の総ビリルビン(T-BIL)はpH 7~8の条件下で、直接ビリルビン(D-BIL)はpH 5~6の条件下でビリルビンオキシダーゼ(BOD)の作用によりビリベルジンに酸化されます。このときビリルビンに依存する450 nmの吸光度が減少しますので、これを比色測定することによりそれぞれの濃度を求めます。

## シカリキッド D-BILの特長

血中のビリルビンは、HPLCにより $\alpha$ ,  $\beta$ ,  $\gamma$ ,  $\delta$ の4画分に分画されます。このうち、 $\beta$ ,  $\gamma$ -ビリルビンはビリルビンが主にグルクロン酸抱合を受けたもので、抱合型ビリルビンと呼ばれています<sup>1,2,3)</sup>。

HPLCによる分画	グルクロン酸抱合	分子形態
$\alpha$ 分画	非抱合型ビリルビン	ビリルビン
$\beta$ 分画 $\gamma$ 分画	抱合型ビリルビン	モノグルクロナイド ジグルクロナイド
$\delta$ 分画		アルブミン共有結合

シカリキッド D-BILは抱合型ビリルビンを特異的に測定し、 $\delta$ -ビリルビン及び $\alpha$ -ビリルビンの測りこみがほとんどありません。

臨床的に血中抱合型ビリルビン濃度は閉塞性黄疸、劇症肝炎などの疾患の状態や生体部分肝移植の経過を鋭敏に反映することが知られています<sup>4,5,6)</sup>。

一方、 $\delta$ -ビリルビンはビリルビンとアルブミンが強く結合したもので、血中抱合型ビリルビンが高濃度で長時間存在した場合などに増加します。  
この $\delta$ -ビリルビンは抱合型ビリルビンに比べ血中半減期が長いため、 $\delta$ -ビリルビンの測りこみがあると抱合型ビリルビンの変動を正確にとらえることが困難となります<sup>6)</sup>。

シカリキッド D-BILは抱合型ビリルビンのみを測定しますのでその変動を反映し、特にT-BIL測定値との比(D-BIL/T-BIL)は、病態の解析に有用であると言われてしています<sup>4,5,6)</sup>。

## 引用文献

- (1) 鈴木健治, 栢森裕三, 奈須正人, 片山善章, 松山辰男: HPLC法による各種ビリルビン測定試薬の反応性の比較, 生物試料分析, 19: 246-252, 1996
- (2) 滑原博, 青木豊: デルタビリルビンのビリルビン測定試薬との反応性, 医学検査, 45: 932-934, 1996
- (3) ビリルビン懇談会: 臨床検査としての「ビリルビン」について(提言), 臨床検査機器・試薬, 21: 451-461, 1998
- (4) 角坂芳彦 他: 劇症肝炎およびB型肝炎例における各種ビリルビン測定の比較検討, 日本臨床検査自動化学会会誌, 23: 762-765, 1998
- (5) 小貫純一 他: 各種肝疾患時の抱合ビリルビン値測定の位置づけ, 薬理と治療, 27 (supp3): 147-152, 1999
- (6) 大竹和子: 生体肝移植例における血清抱合ビリルビン, 検査と技術, 29: 1220-1222, 2001

## 基本性能

## 同時再現性

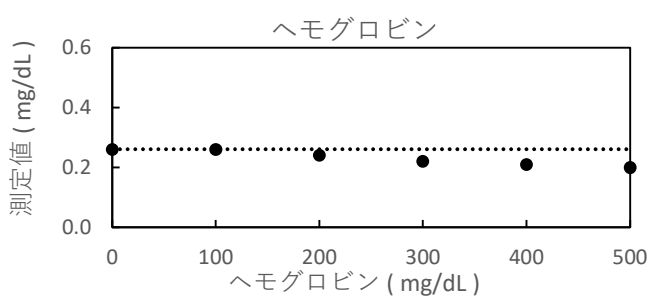
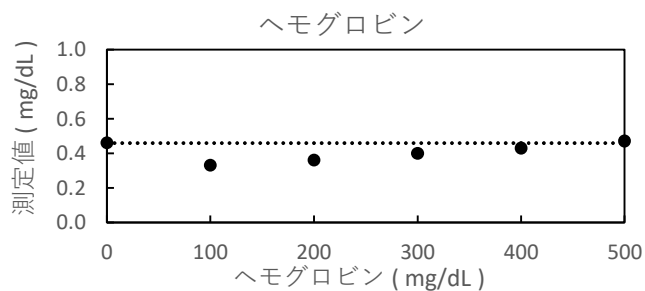
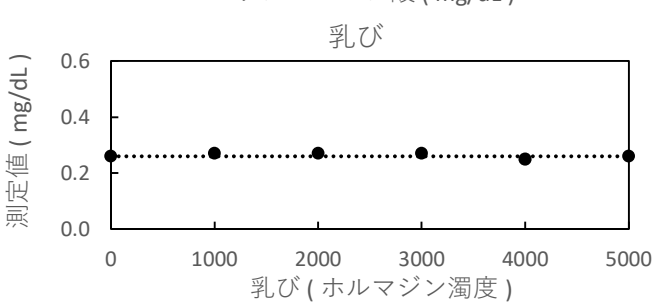
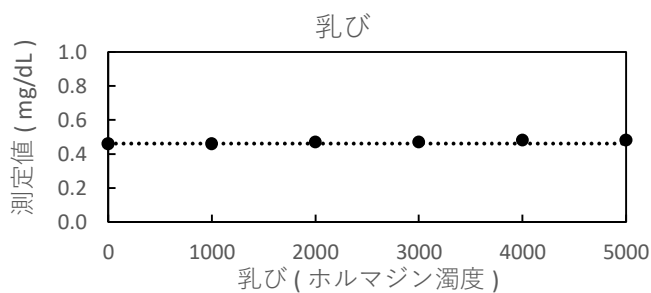
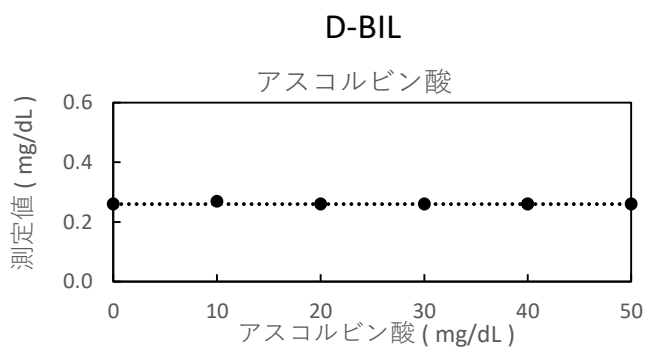
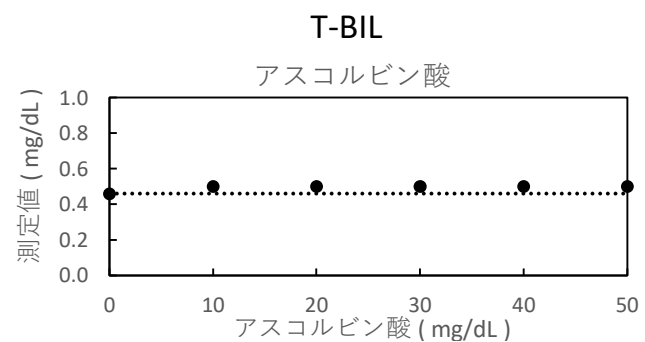
T-BIL		
	検体1	検体2
N	20	20
Mean	0.63	2.77
Max	0.63	2.78
Min	0.62	2.76
Range	0.01	0.02
SD	0.005	0.007
CV (%)	0.78	0.25

単位: mg/dL

D-BIL		
	検体1	検体2
N	20	20
Mean	0.24	1.37
Max	0.24	1.38
Min	0.23	1.35
Range	0.01	0.03
SD	0.005	0.007
CV (%)	2.17	0.53

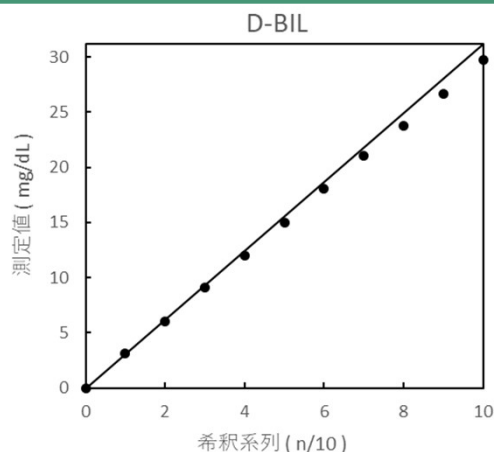
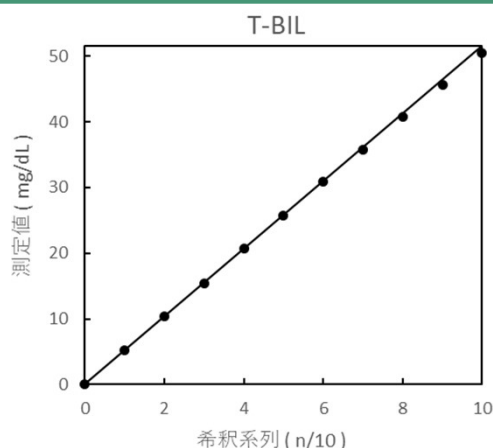
単位: mg/dL

## 共存物質の影響

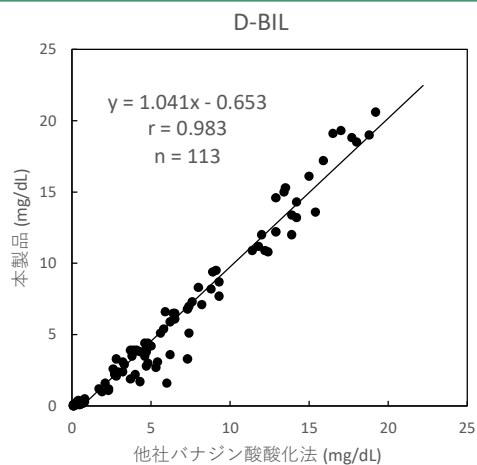
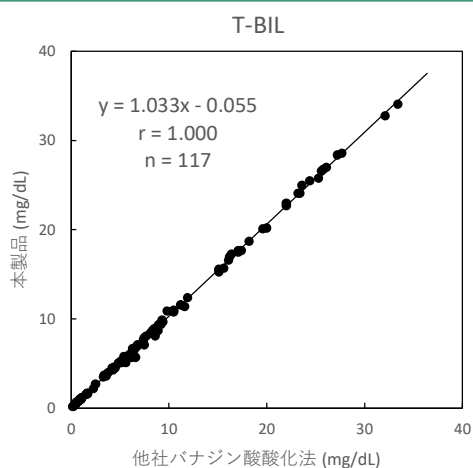


# シカリキット T-BIL / シカリキット D-BIL

## 直線性



## 他法との相関



## 製品一覧

製品名	内容	容量	有効期間	貯蔵方法	製品番号
シカリキット T-BIL (70/20)	試薬1	60 mL × 2	1年	2 ~ 10 °C	78527
	試薬2	19 mL × 2			
シカリキット T-BIL (008)	試薬1	61 mL × 3	1年	2 ~ 10 °C	77971
	試薬2	22.5 mL × 3			
シカリキット D-BIL (70/20)	試薬1	60 mL × 2	9ヶ月	2 ~ 10 °C	78529
	試薬2	19 mL × 2			
シカリキット D-BIL (008)	試薬1	61 mL × 3	9ヶ月	2 ~ 10 °C	77972
	試薬2	22.5 mL × 3			

※ 他の包装タイプもございますので、弊社までお問い合わせください。

## 関連製品

製品名	内容	容量	有効期間	貯蔵方法	製品番号
ビリルビン標準液	キャリブレーション	2 mL用 × 3	1年	2 ~ 10 °C (遮光保存)	77696

販売元

 **関東化学株式会社**  
 試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号  
 TEL: 03-6214-1091  
 HP: <https://www.kanto.co.jp>

製造販売元

 **NIPRO**  
 ニプロ株式会社

〒566-8510 大阪府摂津市千里丘新町3番26号

EA260609 L-021 (2026.06)